

事務事業名	西日登交流センター管理運営事業		所属部	木次総合センター	所属課	自治振興課
総合計画体系	政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉		所属G	自治振興グループ	課長名 板垣 健一
	施策名	〈01〉市民が主役のまちづくりの推進		担当者名	武田 知之	電話番号 0854-40-1080 (内線) 4263
	目的・対象	市民	意図	まちづくりの課題を主体的に解決する。		
	基本事業	〈003〉まちづくり活動の拠点整備		予算科目	0:1:1:0:0:6 0:5:6:5:3:6	大事業名 交流センター管理事業 中事業名 西日登交流センター管理事業
目的・対象	市民	意図	活動しやすくなる。			

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
1 西日登地区住民 2 雲南市民	1 地域活動の活性化 市民の各種活動の場の提供 2 活動拠点の提供
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H22 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	当事業は、西日登交流センター及び西日登高齢者活動促進施設の管理に係る事業である。 平成22年度に西日登交流センターが設置され、西日登高齢者活動促進施設も併せて一体的に管理している。なお、平成25年度からは地元の地域自主組織「西日登振興会」が指定管理者となっている。
④ 主な活動 R5年度実績(R5年度に行った主な活動) ・施設指定管理基本協定(R5.4.1～R6.3.31)に基づき、年度協定の締結事務 ・指定管理料支払い事務 ・施設空調更新工事	⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 平成25年度から地元の地域自主組織へ施設指定管理委託を行った。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)
ア 施設利用日数	日	411	390	493	600
イ 利用者人数	人	4,660	4,117	5,573	6,500
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
指定管理料1,924千円 多目的ホール空調更新工事8,690千円 小規模修繕(非常用照明他)109千円 〔地方債〕合併特例債	財源内訳	千円				
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円			8,200	
	その他	千円				
	一般財源	千円	2,010	2,535	2,523	2,074
	事業費計	千円	2,010	2,535	10,723	2,074

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	・地域自主組織の主要な活動(生涯学習、地域福祉、地域づくり)を実施するための拠点施設として機能している。
② 事業実施するうえでの課題	・令和5年度の利用者数はコロナ禍前の平成30年度に比べると2,000人程度減少しているが、感染法上の位置付けが5類に変更されたことから、今後の利用者数は徐々に増加するものと推測される。しかし、利用控えが定着したことから、利用促進に向けて対策を講じる必要があると思われる。 ・地域自主組織の取り組み次第で、更に地域活性化を進める余地はある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	・地元の地域自主組織が指定管理者となって、施設管理とともに地域づくり活動の推進を図る。